

2023年12月12日

課題名：術前の抗凝固療法中に生じた塞栓、出血イベントと  
経皮的左心耳閉鎖術の中期予後の関連

◆研究の目的と概要◆

当院では、経皮的左心耳閉鎖術後の患者さんについて術後塞栓症イベントや術後出血イベントの発症状況を調べています。本研究では、これらのイベントを最小限にできる最適な抗血栓療法の確立を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2019年9月から、2022年10月までの間に、経皮的左心耳閉鎖術を施行され、2023年10月まで外来へ通院されている方。

◆研究に使用される情報◆

電子カルテの診療録（性別、生年月(or年齢)、入院・外来の別、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴)、内服薬、採血データ(BNP、Hgb、血小板数)、心エコーデータ(左房径、左房容積、左室駆出率)

◆情報の研究利用開始日◆

2023年12月25日以降

◆研究方法◆

本研究は電子カルテの診療録、採血データ、心エコーデータを利用します。

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院  
循環器内科 研究責任者 住吉啓伸

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)  
(★を@に変換して使用してください)



この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明